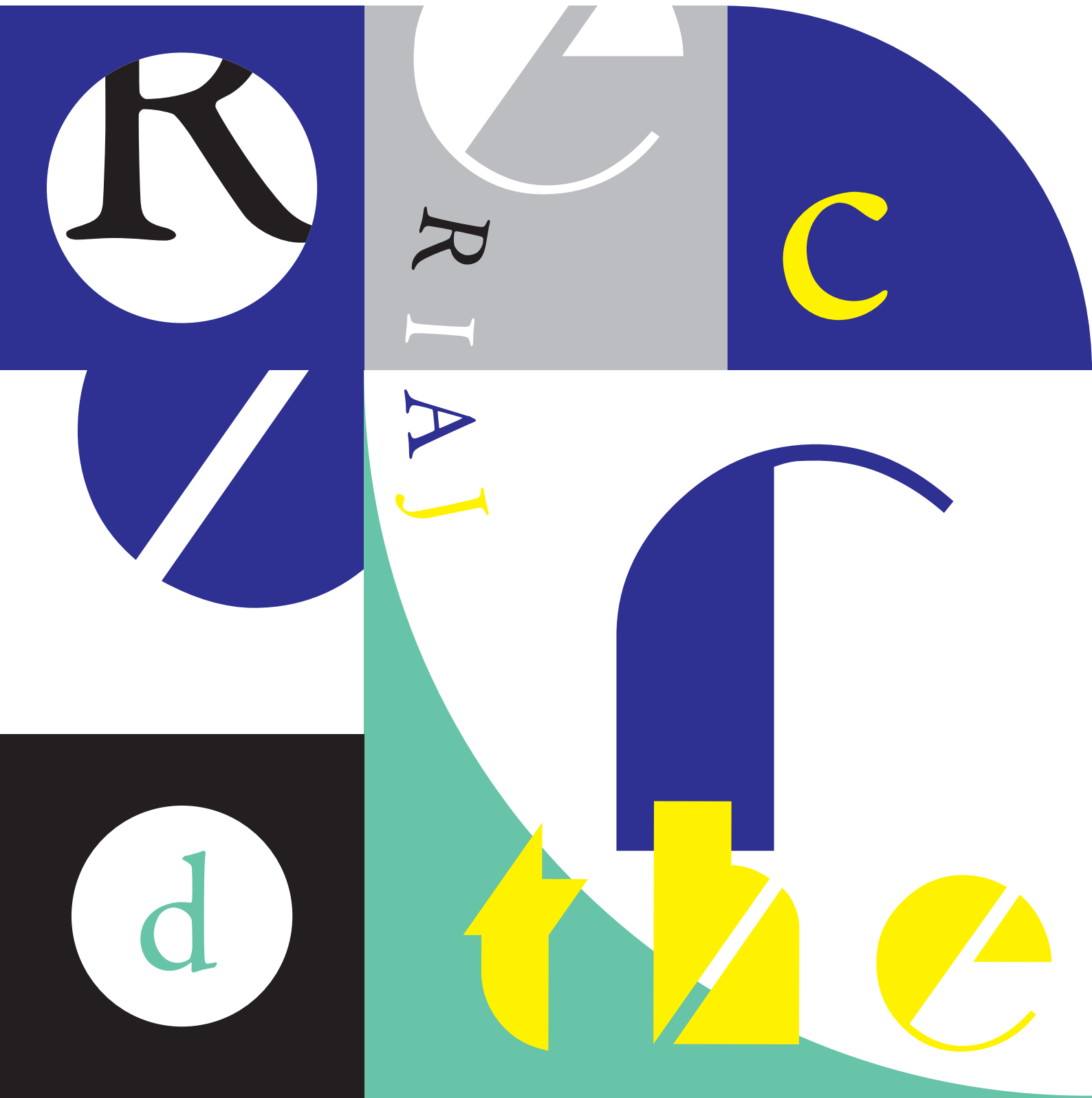


The
r e c o r d

vol.690
2017
may

5



Coming Next 2017 開催 ~総勢 18 組が躍動感溢れる全力パフォーマンスを展開~
第 75 回 RIAJ セミナー「新入社員合同研修会・懇親会」開催



Monthly News Digest

Contents

Monthly News Digest.....	1
特集	
Coming Next 2017 開催 ～総勢 18 組が躍動感溢れる 全カパフォーマンスを展開～.....	3
特報	
第 75 回 RIAJ セミナー 「新入社員合同研修会・懇親会」開催.....	9
香港アジア・ポップミュージック フェスティバル 2017 開催.....	11
ヒットの裏側.....	12
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISC.....	14

3/21

キング関口台スタジオにて レコーディングスタジオ体験 プログラムを開催

3月21日、当協会は東京都文京区のキング関口台スタジオにて、中学生・高校生を対象としたレコーディングスタジオ体験プログラムを開催した。2016年度4回目の実施となった今回は、北海道芸術高等学校ミュージックコースの11名が参加。冒頭、施設概要について、キング関口台スタジオ高橋氏より説明がなされ、早速スタジオの見学へ移った。

レコーディング用にセッティングされたメインスタジオへ入り、実際にミュージシャンたちが使用する部屋の空気に触れると、生徒たちは、興味津々な様子で各設備の説明に聞き入っていた。また、ブース内に設置されたピアノを演奏した際は、これまでとは全く違う音の聴こえ方に驚きの表情を見せていた。

参加した生徒たちが普通学校で音楽を専門的に学んでいるということもあり、スタジオ見学後には、「ミュージシャンを支える立場から音楽に関わる仕事」という観点で、この職業に就いた理由や、日々どのような想いを持って働いているのか、といった内容の質問が寄せられ、本体験プログラムは盛況のうちに終了した。



3/22-26

「ホンモノ？ニセモノ？君は わかるかな？」模倣品展示

3月22日～26日の期間、東京都千代田区の科学技術館にて「第75回全日本学生児童発明くふう展」が開催され、同会場内の併催展示として「ホンモノ？ニセモノ？君はわかるかな？」と題した真正品、模倣品、海賊版などに関する展示説明が行われた。

この展示は、公益社団法人発明協会が幹事を務める国際知的財産保護フォーラム（IIPPF）第4プロジェクトが、IIPPFメンバー各社および関係機関の協力を得て実施しているもので、当協会はIIPPFメンバーとして、音楽CD・DVDの真正品と模倣品の提供を行った。

「全日本学生児童発明くふう展」は、子どもたちにモノづくりを通じて創作の喜びや発明くふうの楽しさを知ってもらい、その創造力を育てることを目的に毎年開催されている。本展示はこれに合わせて開催され、音楽CD・DVDをはじめ、ハンドバッグやTシャツ等の真正品、模倣品・海賊版に関する展示説明を行っている。

当日は、親子連れ、学生など約4,000名が訪れ、熱心にホンモノ・ニセモノを見比べるなど、興味深く観察する様子が多数見られ、大変盛況な展示会となった。



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

「2016年度 ISUM ブライダルミュージックアワード」開催

3月15日、一般社団法人音楽特定利用促進機構（ISUM）は、「2016年度、結婚式で最も人気のアーティスト」を決定する「2016年度 ISUM ブライダルミュージックアワード」を青山セントグレース大聖堂（東京都港区）にて開催した。

「ISUM ブライダルミュージックアワード」は、ブライダルシーンにおける楽曲にかかる著作権・著作隣接権をより多くの方々に理解していただき、音楽と結婚式が深く結ばれることを趣旨としており、その一環として「結婚式で最も人気のアーティスト」を表彰するアワード。第3回目となる今回は、2016年4月から2017年1月までのブライダルでの楽曲利用実績と約900社のブライダル関連企業を対象にしたアンケート結果をもとに決定され、さまざまな楽曲が新郎新婦に選ばれた西野カナさんが本アワードを受賞。授賞式では、ISUMのアレクサンダー・アブラモフ代表理事からトロフィーを授与された。

当協会は、結婚式における楽曲の権利処理窓口業務を ISUM に委託している。



協会からのお知らせ

当協会では、ブライダルコンテンツ制作を目的とする市販音源の使用について、レコード会社から委託を受けて権利処理手続きを行っております。

詳細は、以下 WEB ページをご覧ください。

結婚披露宴等での音源使用について
<http://www.riaj.or.jp/f/leg/bridal/>

●●●会員社のお知らせ●●●

■ 社名変更（4月1日付）

変更後：エイベックス・エンタテインメント株式会社
変更前：エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ株式会社
（正会員）

■ 代表者変更（4月1日付）

エイベックス・ピクチャーズ株式会社（賛助会員）
変更後：代表取締役社長 勝股 英夫
変更前：代表取締役社長 寺島 ヨシキ

■ 事務所移転

社名：株式会社ワーナーミュージック・ジャパン
（正会員）
新住所：〒106-0032
東京都港区六本木1丁目4番5号
アークヒルズサウスタワー 20F
新電話番号：03-6372-0999

社名：NPP DEVELOP 株式会社
（賛助会員）
新住所：〒106-0031
東京都港区西麻布3-3-20
CUE 西麻布302
新電話番号：03-6804-1054



特集
focus

Coming Next 2017

開催



総勢18組が躍動感溢れる全カパフォーマンスを展開

当協会は3月23日、東京都江東区の豊洲PITにおいて「Coming Next 2017」を開催した。次代を担うNext Artistと、次代の音楽ファンの出会いの場「Coming Next」は、当協会正会員18社による「次に聴いて欲しい新人アーティスト」が、ジャンルやレーベルを超え一堂に会してお届けするライブイベント。2015年のスタートから第3回目の開催となった今回は、豊洲PITへ会場を移し、総勢18組の新人が約1,700名のオーディエンスを前に全力のパフォーマンスを展開した。

トップバッターは自称・日本一面白い仙台発ヴィジュアル系バンド**Jin-Machine**。軽快なMCと季節にピッタリの彼ららしい楽曲で観客の心をつかむ。沖縄県出身・ガールズダンスグループ **DEVIL NO ID**は可愛らしいネコミミ衣装で登場。フレッシュな歌声とダンスを届けた。優しい声のMCからは想像できない力強いヴォーカルで2曲を披露したのは、現役大学生のシンガーソングライター・**焚吐**。続く**UNIONE**は、アカペラメドレーからアップテンポ/バラードという異なる方向性の2曲で、パワフルかつ繊細な歌唱力を存分に発揮した。4月のメジャーデビューを控えた**井上実優**は、ダンサーと共にクールなパフォーマンスを展開。ワンマンライブの目標である武道館への想いを語った。コロムビアのアイドルレーベル「Label The Garden」初のメジャーデビューとなった**Flower Notes**は、華やかな衣装でもステージを彩る。唯一のインスト演奏となった**Ayasa**はテンポよく3曲をプレイ。初見の観客に対しても「美しすぎるヴァイオリニスト」として強く印象付けた。5Aまで届くハイトーンヴォイスが持ち味の**Beverly**は、堂々としたパフォーマンスで突き抜けるヴォーカル力を見せつける。Twitter30秒弾き語り動画が話題のシンガーソングライター・**カノエラナ**はバンドを率いて登場。ポップでロックなメロディーで会場を包み込んだ。最多人数の13人で現れたのは**BOYS AND MEN 研究生**。ステージを余すことなく使うアクロバティック全開のダンスで盛り上げた。**山崎彩音**はギターボーカルとドラムによる2人編成での演奏。高校卒業直後とは思えない雰囲気醸成、見る者の目をくぎ付けにした。ニューエイジ・ポップ・ユニット**Maison book girl**は、斬新なサウンドとスタイリッシュなビジュアルで、他と一線を画す世界観をつくる。看護師&シンガーソングライターとして活躍する**瀬川あやか**は、持ち前のポジティブな楽曲と伸びやかな歌声で会場中に笑顔を溢れさせた。「豊洲かかってこいやー！」の絶叫からスタートした**The Idol Formerly Known As LADYBABY**は、驚異の熱量で場内を圧倒。爽やかなポップミュージックと熱いMCの大阪出身4ピースバンド・**ラックライフ**は、メンバーの絆を感じる演奏でさらなる一体感を生む。**エグスプロージョン**は、ひとりでもできるもんを加えた3人のステージを披露。「超～楽しいぜ！」のコール&レスポンスでも大いに沸かせた。**BAND-MAID**は、世界の舞台で培った白熱のロックサウンドによるお給仕を繰り広げる。恒例の小嶋ミクによるMCも絶好調！満を持して18組目に登場した**BOYS AND MEN**は、カラフルなサイリウムが広がる観客席の前にスペシャルメドレーを展開。全力投球のパフォーマンスで、本イベントのトリを務めあげた。

今年は、昨年と異なり、観客とより近い距離に設けられた2つのステージで交互にライブを行う形式で実施。総公演時間4時間半にわたったイベントは、大盛況のうちに幕を閉じた。

開催概要

- (日 時) 2017年3月23日 (木) 16:00 ~ 20:30
- (会 場) 豊洲PIT (江東区豊洲6-1-23)
- (出 演) Ayasa、井上実優、エグスプロージョン、カノエラナ、The Idol Formerly Known As LADYBABY、Jin-Machine、瀬川あやか、焚吐、DEVIL NO ID、BAND-MAID、Beverly、Flower Notes、BOYS AND MEN、BOYS AND MEN 研究生、Maison book girl、山崎彩音、UNIONE、ラックライフ (敬称略・五十音順)
- (主 催) 一般社団法人 日本レコード協会
- (協 賛) 株式会社第一興商、一般財団法人音楽産業・文化振興財団、一般社団法人日本音楽出版社協会、日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合
- (特別協力) AWA、Google Play Music、KKBOX、LINE MUSIC、レコチョクBest
- (協 力) タワーレコード株式会社、株式会社山野楽器、株式会社ローソンHMVエンタテイメント、ライブファンズ株式会社



会場レポート

① のぼり旗



② キッチンカー



①のぼり旗 会場の外では、出演アーティスト18組によるここでしか見られないサイン・コメント入りの“のぼり”がずらりと並び、観客を迎えた。

②キッチンカー 長時間にわたる公演の合間にも楽しめるフードコーナーも設置。クレープはオリジナルデザインの巻紙付き。

③物販エリア タワーレコードによるCD販売ブースや、アーティストのグッズ販売ブースを展開。アーティスト稼働による特典会も実施された。

④来場者プレゼント イベント当日、SNSでイベントハッシュタグ「#カミネク」をつけて投稿すると、先着で200名にオリジナル缶バッジがプレゼントされた。

③ 物販エリア



④ 来場者プレゼント

SNSで拡散にご協力いただいた方に
オリジナル缶バッジをプレゼント!

- ① イベントの感想、写真をSNS (Facebook, Twitter など) にハッシュタグ【#カミネク】をつけて投稿
- ② 投稿画面をバッジ交換所のスタッフに提示

オリジナル缶バッジをプレゼント!
(なくなり次第終了 / 先着 200名様)



総勢18組が躍動感溢れる全カパフォーマンスを展開

Jin-Machine
ヤマハミュージックコミュニケーションズ
①がんばれ!桜、アディオス



DEVIL NO ID
パップ
①EVE -革命前夜- ②Sweet Escape



UNIONE
ソニー・ミュージックレーベルズ
①アカペラメドレー ②パッサポラ! ③三日月



Ayasa
ドリーミュージック・
①Re:birth ②華吹雪!破天連娘 ③Rosenkreutz



Beverly
エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
①Tell me baby ②I need your love





焚吐
ビーイング
①夢負い人 ②オールカテゴライズ



井上実優
JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
①Boogie Back ②I will be your love



Flower Notes
日本コロムビア
①Seed of Departure ②恋花



カノエラナ
ワーナーミュージック・ジャパン
①カノエラナです。 ②トーキョー

総勢18組が躍動感溢れる全カパフォーマンスを展開



BOYS AND MEN 研究生
テイチクエンタテインメント
①ドドンコ Don't worry ②そいじゃッ レベルUP♪



瀬川あやか
ポニーキャニオン
①夢日和 ②妄想スニーカー



The Idol Formerly Known As LADYBABY
キングレコード
①参拜! 御朱印girl☆ ②Pelo



エクスプロージョン
よしもとアール・アンド・シー
①本能寺〜島原の乱ハーフ ②CHAMELEON



BAND-MAID
日本クラウン
①Don't you tell ME ②YOLO



山崎彩音
フォーライフ ミュージックエンタテインメント
①プレゼント ②キキ



Maison book girl
徳間ジャパンコミュニケーションズ
①faithlessness ②cloudyirony



ラックライフ
ランティス
①名前を呼ぶよ ②サニーデイ



BOYS AND MEN
ユニバーサル ミュージック
①YAMATO Dancing ②GO!! 世待塾 GO!! ③ヤングマン～B.M.C.A.～

第75回 RIAJ セミナー「新入社員合同研修会・懇親会」開催

4月7日、東京都港区の共同通信会館会議室において、当協会会員社の新入社員を対象とする RIAJ セミナーが開催された。

約80名が参加した第一部の研修会では、冒頭、当協会 畑理事から挨拶があり、続いて、企画・広報部 松下部員による「レコード業界について」、著作権・契約部 越坂部員による「レコードに関する著作権の基礎知識」ならびに同部 宮島部員による「違法対策について」をテーマとした講義が行われた。

研修会終了後の懇親会では、フレッシュな新人を前に、当協会 斉藤会長より激励の言葉とともに乾杯の挨拶がなされた。その後、各社ごとの個性溢れる自己紹介スピーチ・パフォーマンスが行われた。各社一層仲を深めた歓談の時間の後、ポニーキャニオン 経営情報 Div. 総務 G 谷口晶郎部長より熱いエールが送られ、閉会となった。



日本コロムビア株式会社



株式会社 JVC ケンウッド・ビクターエンタテインメント



キングレコード株式会社



ユニバーサル ミュージック合同会社



株式会社徳間ジャパンコミュニケーションズ



株式会社ポニーキャニオン



エイバックスグループホールディングス株式会社



株式会社ランティス



株式会社スペースシャワーネットワーク



株式会社キッス・エンタテインメント



歓談の様子

合同研修会を終えた新入社員に対してアンケートを行った。回答の一部を紹介する。

レコード業界（会社）への志望動機

- 音楽が好きで、音楽で人々の生活も彩りたいと考えたから。また好きなことに関わる仕事なら、この先 40 年働けると思った。
- 衣・食・住以外で人々の生活を豊かにさせるサービスに魅力を感じていたから。また、エンターテインメントを通じて社会問題解決のきっかけを作りたいから。
- 小さい頃から音楽が好きだったから。業界が厳しい状況だからこそ何か新しいものが生まれるのではないかと考えたから。
- 音楽、そしてエンタメコンテンツの新たな販路をデジタルプラットフォーム上で生み出すため。

研修会感想

1. レコード業界について

- 日本でのパッケージの割合がここまで大きいのは驚きだった。また、レンタル業が海外には存在していないというのも知らなかった。近年では音楽配信が増え、パッケージがなかなか売れなくなってきている中で、消費者の動向を知りニーズに合わせたコンテンツ制作や宣伝方法を考えていきたいと思った。
- 日本の音楽市場におけるカラオケの比率に驚いた。配信は新参者の要素もあるが、パッケージよりも音を身近に届けられるという裏表があることを強く再認識した。
- 音楽の聴き方（媒体）の変化に応じてそれぞれの時代にあった音楽の聴き方に併せていく柔軟さがすごいと感じた。これからは音楽単体ではなく、ポップカルチャーなどと関係を深めて、海外に進出していく時代だと音楽市場のデータをみて感じた。
- レコード業界についての俯瞰的な視点を常にもって、日々の業務にあたっていきたい。
- 果たしてパッケージ商品の割合がとても高いことは、日本のレコード業界の強みと言えるのか？（言えないのではないかな？）と思った。

2. レコードに関する著作権の基礎知識

- 本日は基礎だけだったが、深く学ぶと著作権（特に著作隣接権）の複雑さ面白さを知ることができるので、これからも積極的に学んでいきたいと感じた。
- JASRAC と RIAJ を間違えることが多いと初めて知った。音楽にまつわる法律についてしっかり学ぶ機会は少ないと思うので、自身でも理解を深めていこうと思う。
- 電話の一次対応で楽曲使用許諾に対する問い合わせを受けることがある。そのため、著作権に対し、基礎知識を学ぶ時間は貴重な時間だった。これから深く学びたいと思う分野だった。
- 「著作権」と聞くと難しく複雑なイメージがあったが、レコード会社の一員として働くからこそ、知っておく必要があるのだろうと感じた。大学の授業で少し勉強したことがあったが、本日のお話では自分に関わることとして聞くことができ、勉強になった。
- 著作者、著作物を守るための仕組みや関係性を知ることができた。音楽の聴き方、手に入れる手段等が変化している時なので、レコード会社もそれに合わせた考え方を持たなければならないと感じた。

3. 違法対策について

- 違法スマホアプリが多く配信されていて、どのぐらいの人が違法だとわかって使用しているんだろうと気になった。サブスクで聴くということが普通になってほしい。
- 現在、YouTube をはじめとする無料で聴く・見るが当たり前の中、仮に無料サイトが消えたら、人は継続してアーティストの作品を聴いて見てくれるのだろうか・・・
- 違法アップロード対策は完全になくすことはできない。システム、人の目を使っても隔々まで至らないことがある。無料で音楽を聴けるメリットもあると思うが、より多くの人に自分の手に CD を持って再生する喜びを知ってほしいと感じた。
- 中国出身だが、確かに昔、中国では沢山の無料音楽アプリがあったものの、今はほとんど使えなくなっていた。RIAJ の違法対策の方々のおかげだと思う。自分もこの業界に入る以上、海外での日本コンテンツ正規版を推進したい。
- 違法アップロードの問題は、常に考慮しなければならない項目であると同時に、今後の音楽ビジネスを考えていく上では、重要なテーマであると思う。今後、業務を行っていく上でも、違法アップロードについては、常に念頭に置いておきたい。

その他

- この業界に入っても、レコード業界や著作権に関する法律等を知らない人が多いと思いますので、今後もこのような教育会を開催してほしいです。知らないと困る知識を皆で共有できたらと思います。ありがとうございました。
- レコード業界の横の繋がりががあるということで、今後、他社の方と関わっていくのが楽しみです。情報共有をしながら、音楽業界を高めていきたいです。
- 著作権の対策、違法アップロード対策、音楽という娯楽の周りには、“音を楽しむ”という行為の反面、それを逆に利用する犯罪が数多く溢れています。音楽業界に就職し、改めてそのもの大切さ、対策方法を日々考えていきたいと感じました。貴重な講演をありがとうございました。

香港アジア・ポップミュージックフェスティバル 2017 開催



3月17日、香港のランドマークとして知られる香港コンベンション&エキシビジョンセンター(HKCEC)にて、毎年恒例となった「香港アジア・ポップミュージックフェスティバル2017(HKAMF)」が華々しく開催された。HKAMFは香港政府の支援のもと、国際レコード産業連盟(IFPI)香港グループが「Music in One Asia(音楽でアジアを一つに)」をテーマに2011年から毎年主催しており、今回が7回目となる。東アジア8カ国・地域(日本・中国・韓国・台湾・香港・マレーシア・シンガポール・タイ)のレコード協会や音楽関係団体が参加しており、当協会も本イベントの趣旨に賛同し協力している。

HKAMFでは、アジア全域で活躍する新人アーティストの発掘を目的とし、各国・地域の新人アーティストが参加するコンテストが実施される。また、各国・地域を代表する有名アーティストもゲストに迎え、パフォーマンスを披露する構成となっている。

新人部門では、2016年1月にデビューした**加治ひとみ**(エイベックス・マネジメント株式会社)が日本代表として出場。有名アーティストには「愛的魔幻」として中華圏で知られ、現在でも香港のロックフェスティバルでヘッドライナーを務めるほどの人気を誇る**LOVE PSYCHEDELICO**(株式会社JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント)が招かれた。また、インドネシアをはじめ、アジアで精力的に活動する音楽プロデューサーのURU氏が新人部門の日本代表審査員を務めた。

ライブイベント前日の3月16日夕方、香港のマスコミ向けの記者会見がHKCECの別室で行われた。記者会見には各国新人アーティスト8組・ゲストアーティスト7組、および審査員8名が一堂に会し、主催者の挨拶やアーティストへのインタビューが行われた。

そして翌17日、約8,000人を収容するHKCECのホールでHKAMFが開催された。今年は香港返還20周年という記念すべき年でもあり、香港返還を意識した内容が感じられるイベント演出が多く見られた。盛り上がりの中、**LOVE PSYCHEDELICO**はイベントの中盤で登場し「Last Smile」「LADY MADONNA ~憂鬱なるスパイダー~」の2曲を2人のギター演奏で披露。MCで「この会場は日本・海外を通して初めてアリーナライブを行った場所で、思い出深い。香港のファンに感謝します」と話すなど、和やかな雰囲気では会場は暖かい拍手に包まれた。

新人部門に日本代表として出場した**加治ひとみ**は、新曲のバラード「ラヴソング」を力強い歌声で披露。東京ガールズオー디션出身の彼女は、白のきらびやかなドレスの衣装でも観客を魅了した。

その他、香港のベテラン歌手ハッケンリーや、韓国の人気グループB1A4らがパフォーマンスを行い、2時間超のイベントは盛況のうちに終了した。

なお、フェスティバルの様子は、日本のメディアパートナーであるniconicoで以下にて放送される。

番組名：【LOVE PSYCHEDELICO、加治ひとみ出演】

第七回香港アジア・ポップ・ミュージックフェスティバル

放送日時：2017年5月7日(日) 20:00-23:00 タイムシフト視聴期間：90分

視聴地域：日本国内のみ 番組URL：<http://live.nicovideo.jp/watch/lv295063522>

【8カ国・地域からの新人アーティスト】

日本：加治ひとみ
中国：自画像(Self-Portrait)
韓国：Lydia Lee(李睿珍)
マレーシア：Hanz Koay(郭文翰)
シンガポール：Alfred Sim(沈志豪)
タイ：Pannawach
台湾：Yeh Bing Ham(葉秉桓)
香港：Jocelyn Chan(陳明熹)

【ゲストアーティスト】

日本：LOVE PSYCHEDELICO
中国：Jiang Dunhao(蔣敦豪)
韓国：B1A4
マレーシア：Joyce Chu 四葉草
シンガポール：Jocie Guo(郭美美)
台湾：NICKTHEREAL(周湯豪)
香港：Hacken Lee(李克勤)

【審査員】

日本：URU
中国：Andy Ng(吳偉林)
韓国：Professor Lee Kyung Nam(李暎南教授)
マレーシア：V Chuan(陳威全)
シンガポール：Eric Ng(黃韻仁)
タイ：Danai Thongsinthusak
台湾：Benjamin Lin(林明陽)
香港：Elisa Chan(陳潔靈)



記者会見の様子



イベントの様子



加治ひとみ



LOVE PSYCHEDELICO

多くの人を魅了したヒット曲は、どのように世に送り出されたのか。音楽人の苦闘が織り込まれた『ヒットの裏側』をリレー形式でひも解いていく。

同じことは二度できないくらい、アーティストに尽くせ

戸口 真吾 氏

エイベックス・マネジメント株式会社 代表取締役社長



●● ちょっとだけ自信がついたこと

この仕事に就いたのは、生来の祭り好きだったから。僕は養蚕で栄えた埼玉県おこせの越生町の出身ですが、そこでは山車の出る大きな祭があって、祭り囃子の太鼓を叩いたりしていました。その原体験から、エンタテインメント業界への就職を考えるようになり、縁があって1999年にエイベックスへ入社しました。宣伝なら負けない！と根拠なく思い込んで志望したら運よく配属され、最初は先輩のアシスタントとして、とにかく一生懸命働きました。プロモーション用のカセットテープを一晚で500本ダビングしたりしましたね。

一年目の後半から外回りにも出るようになりました。最も長く担当したのはFMラジオ局で、僕は心血を注いで仕事に取り組みました。例えば、まだ駆け出しだった「m-flo」を売り出すべく、祭りの応用で自分の髪の毛を「m-flo」だけ残して担当者に強くアピール。ラジオのパワープレイを勝ち取れたということもありました。これは、自分にとって初めての成功体験でした。後日、「こういう熱意が暴走する奴がいるとアーティストは売れていくんだよ」と先輩から教わり、ちょっとだけ自信ができました。

●● アーティストの感性をリスペクトすること

2002年にEXILEと出会いました。当時の僕は一介のテレビ担当スタッフでしたが、リーダーのHIROさんから楽屋に入るよう誘っていただき、「絶対に売りたいから、ぜひ力を貸してください」という話を受けました。スタッフとの距離感は、アーティストによって違いますが、どれも正解ということもありませんが、EXILEは距離がとて近くて熱意がピンピン伝わってきました。その後、彼らの制作担当として、さまざまなことを勉強させていただきました。特にEXILEからは、チームのあるべき姿、そしてHIROさんからは、リーダーのあるべき姿勢を深く教わり、とても幸運な経験ができたことと感謝しています。

2005年に、担当して初のアルバムに携わっていた頃は、大きな変化があり、一つの確認事項を済ませるのに半日の時間を必要とするほど、デリケートな時期もありました。でも僕には、

機械みたいに無神経にズカズカ入っていくようなことはできません。業務的なことは、アーティストがポジティブな空気をまとっている時に話した方がいい。そういう向き合い方をしてきました。感性で生きるアーティストは、僕ら会社員とは違う。彼らはすぐピュアで、自分のために一生懸命になる人を無条件に信頼してくれる。僕はそこをリスペクトしていますし、その信頼に誠心誠意応えようと、尽くしてきました。

●● 偽りのないメッセージを伝えるということ

その後もHIROさんの嘘のないピュアなパワーに引っ張られ、EXILEは進化を続けます。そんななかで、前身の「J Soul Brothers」の名を継ぐグループが立ち上がりました。「二代目～」がEXILEに合流し、より大きな潮流を生み出した後、「三代目 J Soul Brothers」が誕生したのです。彼らのヒットで一番印象的なのが「R.Y.U.S.E.I.」です。もちろん楽曲が素晴らしかった。本人たちのみならずプロデューサーであるHIROさん自身もアレンジにとてもこだわっていました。メンバーであるELLY考案の「ランニングマン」の振り付けも話題を呼ぶなど、さまざまな要素が合致したことで大ヒットに至ったのですが、僕はそれらと同じくらい、曲が持つ「メッセージ」が若い人たちに伝わったことが重要なポイントだと思っています。メンバーは皆、明日をも知れない状況で、諦めずに歌やダンスに打ち込み、夢をつかんだ。そんな彼らの生き様に重なる曲のメッセージには、偽りがなかった。だからこそ、聴く人の胸に強く響いたんじゃないでしょうか。この大きなヒット曲が牽引し、収録アルバムもミリオンを突破するという体験ができました。

僕らは音楽をビジネス化しなきゃいけない。一方で、それを達成するには、矛盾するようだけど、皮算用しちゃう駄目ですね。お金を生むには、ピュアになることが重要なんです。「お客様はどうしたら喜ぶんだろう」「どうしたらワクワクできる？」その本質に還らないと、なかなか成功しない。そして成功のためにはやはり、二度同じことをやれと言われてもできないくらい、目の前の仕事に打ち込むことが必要です。全力で駆け抜けなきゃいけないね。(談)

担当したアーティスト

m-flo、EXILE、三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE、E-girls、GENERATIONS from EXILE TRIBE

Monthly Production Report

2017年3月度レコード生産実績

3月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）の生産実績は、数量で前年同月比96%の2,260万枚・巻、金額で同99%の250億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比94%の1,685万枚・巻、金額で同89%の173億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比100%の575万枚・巻、金額で同128%の77億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		3月実績						2017年1月～2017年3月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
8cmCD シングル	邦	3	0	77%	2	0	75%	12	0	74%	8	0	74%
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	100%	0	0	104%
	計	3	0	80%	2	0	78%	12	0	74%	8	0	75%
12cmCD シングル	邦	5,005	30	95%	3,735	22	98%	11,547	29	99%	8,890	20	103%
	洋	25	0	38%	19	0	246%	34	0	43%	25	0	149%
	計	5,030	30	95%	3,754	22	99%	11,580	30	98%	8,916	20	103%
シングル 計	邦	5,008	30	95%	3,737	22	98%	11,558	29	99%	8,898	20	103%
	洋	25	0	38%	19	0	246%	34	0	43%	25	0	148%
	計	5,033	30	95%	3,756	22	99%	11,592	30	98%	8,924	20	103%
12cmCD アルバム	邦	9,712	58	92%	11,309	65	82%	22,929	58	99%	30,034	68	93%
	洋	1,893	11	108%	1,933	11	126%	4,210	11	85%	4,222	10	95%
	計	11,606	69	94%	13,242	76	86%	27,139	69	96%	34,257	78	93%
CD 計	邦	14,720	87	93%	15,046	87	85%	34,487	88	99%	38,933	89	95%
	洋	1,919	11	105%	1,952	11	127%	4,244	11	84%	4,248	10	95%
	計	16,639	99	94%	16,998	98	89%	38,731	99	97%	43,180	98	95%
アナログ ディスク	邦	77	0	623%	128	1	434%	155	0	278%	263	1	173%
	洋	40	0	151%	69	0	161%	99	0	126%	183	0	140%
	計	117	1	301%	196	1	272%	254	1	189%	446	1	158%
カセット テープ	邦	63	0	69%	56	0	71%	166	0	73%	141	0	72%
	洋	2	0	-	1	0	-	2	0	415%	1	0	165%
	計	65	0	71%	57	0	72%	168	0	74%	143	0	73%
その他	邦	10	0	99%	16	0	86%	30	0	99%	46	0	91%
	洋	24	0	168%	48	0	157%	47	0	110%	92	0	108%
	計	34	0	140%	64	0	130%	78	0	106%	138	0	101%
合計	邦	14,869	88	93%	15,245	88	86%	34,838	89	99%	39,384	90	96%
	洋	1,985	12	107%	2,070	12	128%	4,392	11	85%	4,523	10	97%
	計	16,854	100	94%	17,315	100	89%	39,230	100	97%	43,907	100	96%

● 音楽ビデオ

		3月実績						2017年1月～2017年3月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	邦	4,640	81	98%	4,877	64	127%	10,042	82	82%	9,341	62	68%
	洋	45	1	109%	139	2	290%	161	1	87%	309	2	124%
	計	4,685	82	99%	5,017	66	129%	10,204	83	82%	9,650	64	69%
ブルーレイ ディスク	邦	1,047	18	106%	2,597	34	126%	2,067	17	70%	5,303	35	84%
	洋	14	0	203%	41	1	264%	40	0	69%	111	1	72%
	計	1,061	18	107%	2,638	34	127%	2,107	17	70%	5,413	36	83%
テープ・その他	邦	0	0	100%	1	0	100%	0	0	111%	1	0	111%
	洋	0	0	100%	0	0	100%	0	0	111%	0	0	111%
	計	0	0	100%	1	0	100%	0	0	111%	1	0	111%
合計	邦	5,688	99	100%	7,475	98	127%	12,110	98	80%	14,644	97	73%
	洋	59	1	122%	180	2	284%	201	2	83%	420	3	104%
	計	5,747	100	100%	7,656	100	128%	12,311	100	80%	15,065	100	73%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

		3月実績						2017年1月～2017年3月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計		16,854	75	94%	17,315	69	89%	39,230	76	97%	43,907	74	96%
音楽ビデオ計		5,747	25	100%	7,656	31	128%	12,311	24	80%	15,065	26	73%
合計	邦	20,557	91	95%	22,721	91	96%	46,948	91	93%	54,028	92	88%
	洋	2,044	9	107%	2,250	9	134%	4,594	9	85%	4,944	8	97%
	計	22,601	100	96%	24,971	100	99%	51,542	100	92%	58,972	100	89%

● ビデオレコード（含音楽ビデオ）

		3月実績						2017年1月～2017年3月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD		11,490	79	125%	10,338	56	111%	22,282	80	101%	22,508	58	81%
ブルーレイディスク		3,054	21	141%	8,214	44	152%	5,555	20	61%	16,381	42	79%
テープ・その他		0	0	95%	1	0	86%	1	0	105%	1	0	103%
合計		14,545	100	128%	18,553	100	126%	27,838	100	89%	38,891	100	80%

● オーディオ/ビデオレコード合計

		3月実績						2017年1月～2017年3月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計		16,854	54	94%	17,315	48	89%	39,230	58	97%	43,907	53	96%
ビデオレコード計		14,545	46	128%	18,553	52	126%	27,838	42	89%	38,891	47	80%
合計		31,399	100	108%	35,868	100	105%	67,068	100	94%	82,798	100	88%

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
 2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
 3. オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計。
 4. 音楽ビデオ、およびビデオレコードのその他は LD、HD DVD の合計。

音楽ソフト

シングル

邦楽

ミリオン	シュートサイン	AKB48	2017.03.15	キングレコード
	インフルエンサー	乃木坂46	2017.03.22	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
トリプル・プラチナ	何度目の青空か?	乃木坂46	2014.10.08	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
プラチナ	『INTER』 (Tonight/君のいる世界/SEVEN WISHES)	Kis-My-Ft2	2017.03.01	エイベックス・エンタテインメント
ゴールド	ID	UP10TION	2017.03.08	キッス・エンタテインメント
	To Tomorrow/ファイナルスコール/The Curtain Rises	℃-ute	2017.03.29	アップフロントワークス (ゼティマ)
	HAPPY	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	2017.03.08	エイベックス・エンタテインメント
	ROCK THA TOWN	Sexy Zone	2017.03.29	ポニーキャニオン
	Can't Get Enough/ハナヒラケ	V6	2017.03.15	エイベックス・エンタテインメント
	BRAND NEW MORNING/ジェラシー ジェラシー	モーニング娘。'17	2017.03.08	アップフロントワークス (ゼティマ)
流転の波止場	山内 惠介	2016.03.23	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント	

アルバム

邦楽

ダブル・プラチナ	THE JSB WORLD	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	2017.03.29	エイベックス・エンタテインメント
ゴールド	CHUBBY GROOVE	INABA/SALAS	2017.01.18	ビーイング
	daydream	Aimer	2016.09.21	ソニー・ミュージックレーベルズ (SMEレコーズ)
	NEVERLAND	NEWS	2017.03.22	ジャニーズ・エンタテインメント

ビデオ

邦楽

ゴールド	HIGH & LOW THE LIVE	V.A.	2017.03.15	エイベックス・エンタテインメント
------	---------------------	------	------------	------------------

※日付は発売日

有料音楽配信

シングルトラック

邦楽

ミリオン	銀河鉄道 999	EXILE feat.VERBAL (m-flo)	2008.02.27	エイベックス・エンタテインメント
トリプル・プラチナ	Baby Don't Cry	安室 奈美恵	2007.01.24	エイベックス・エンタテインメント
プラチナ	月光花	Janne Da Arc	2005.01.19	エイベックス・エンタテインメント
	おとなの掬	Doughnuts Hole	2017.02.07	ソニー・ミュージックレーベルズ (アリオラジャパン)
ゴールド	ヒーロー -Holding Out For a Hero-	麻倉 未稀	2011.12.15	キングレコード
	beautiful	絢香	2013.02.20	エイベックス・エンタテインメント
	Dance Dance Dance	E-girls	2015.09.30	エイベックス・エンタテインメント
	二人セゾン	櫻坂 46	2016.11.30	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
	オトナチック	ゲスの極み乙女。	2015.10.05	ワーナーミュージック・ジャパン
	サヨナラの意味	乃木坂 46	2016.11.02	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
	TOKYO GIRL	Perfume	2017.02.08	ユニバーサル ミュージック
	innocent starter	水樹 奈々	2014.10.10	キングレコード
	orion	米津 玄師	2017.02.15	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
	シルシ	LiSA	2014.12.10	アニプレックス
	Catch the Moment	LiSA	2017.02.15	アニプレックス

洋楽

ゴールド	青春の輝き	カーペンターズ	2008.10.01	ユニバーサル ミュージック
	SOS	リアーナ	2006.04.26	ユニバーサル ミュージック

アルバム

洋楽

ゴールド	ドゥー・ワップス & フーリガンズ	ブルーノ・マーズ	2010.10.06	ワーナーミュージック・ジャパン
------	-------------------	----------	------------	-----------------

※日付は配信開始日

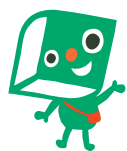
認定基準一覧 音楽ソフト (アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信 (着うた®、シングルトラック・アルバム) 共通

名称	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミリオン	2ミリオン
基準	10万以上	25万以上	50万以上	75万以上	100万以上	200万以上

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード数)
 ※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰
 ※※「着うた®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です
 ※※3ミリオン以降、100万毎に認定

協会からのお知らせ

当協会は、「日本のレコード産業2017」の英語版である「RIAJ YEARBOOK 2017」を発行いたしました。本誌は2016年のレコード産業の概要を網羅したA4版24ページの小冊子で、日本語版同様、レコードの生産実績、有料音楽配信売上、新譜・カタログ数、ミリオン認定などの情報を幅広く掲載しています。本誌のPDF版については、当協会ホームページ (<http://www.riaj.or.jp/e/issue/index.html>) をご覧ください。



エルマークキャラクター
エルマーくん

THE RECORD No.690 2017年5月号
一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 斉藤 正明
編集人 原 康晴
発行日 2017年5月10日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

今号の特集では、3月23日に豊洲PITで開催した「Coming Next 2017」をレポートしました。SNS上で、来場された方から“いい意味でカオス”とお褒めの言葉(?)をいただいた本イベントは、まさに現代の「音楽の多様性」を映し出す場でもあったと思います。また、近年はインターネット上での即時性の高いコミュニケーションが定着し、時と場所を選ばず音楽に触れることが当たり前になっていますが、対面型コミュニケーションによる圧倒的な「ライブ現場」における、想いを伝える強さを感じた一日でもありました。出演アーティストの皆様をはじめ、ご尽力いただいた関係者の皆様、そしてご来場いただいた皆様に改めて御礼を申し上げます。(M)

■ 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (URL: <http://www.riaj.or.jp/>) のお問い合わせページよりお寄せください。